

# SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



さいたま市教育委員会は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。



さいたま市立  
**上木崎小学校**



学校教育目標 『心身ともに健やかな子の育成』  
目指す児童像

やさしく	かしこく	たくましく
思いやりのある子 (豊かな心) Growth	自ら学び考え、表現する子 (問題解決能力・表現力) Global	力強く活動する子 (健康な体力) Grit



■所在地：さいたま市浦和区上木崎3-4-3 ■電話：048-831-3879  
■FAX：048-835-1350 ■交通：JR与野駅東口徒歩10分

## 01 心豊かな児童の育成と安心して生活できる環境づくり



本校では、昨年度までの道徳教育の研究を活かし、「思いやりの心を持ち、相手のことを考える子」（やさしく）、「自分で考え判断し、進んで行動する子」（かしこく）、「自分を見つめ、自信をもって前向きに取り組む子」（たくましく）の育成を目指しています。特別の教科・道徳の授業では「多面的・多角的な見方・考え方ができる」「自己の生き方について考えを深める」ための「考え」「議論する」授業を実践するとともに、授業後の自分の生活について見つめ直す「心の時間」を設けています。各教室には、友達に言われて嬉しかった言葉「あったか言葉コーナー」を設置し、いじめや差別をすることなく、互いを思いやる言葉や行動意識を高める取組を実施しています。



## 02 地域社会との連携と、主体的な学習を促すための取組



社会福祉協議会（民生委員・児童委員）と連携し、9月の敬老の日に合わせて「敬老会参加者へのお手紙」を2年生～6年生の児童全員が手紙を書いてお渡しし、地域の高齢者との交流を深めています。また、総合的な学習の時間「人にやさしい町へ」において、新都心ふれあいプラザを活用した、体の不自由な方の疑似体験（アイマスク・車いす体験）を実施しています。そして、自分たちの町のバリアフリー、ユニバーサルデザインを見つけ出すとともに、地域の人々がさらに快適に生活できるようにはどのような工夫が必要か、自分たちにできることかを考え、地域社会への意識を高めています。

## 03 学習活動を環境問題と関連付けた取組



6年生の家庭科の学習を生かして、それまでに習得した技能を生かして「エコバッグ」を製作しています。製作した「エコバッグ」を全校の各学級に配付し「ペットボトルキャップ回収袋」等として利用してリサイクル活動促進を図る活動に取り組んでいます。

